



＜学校の教育目標は「すすんで励もう」です。＞

9月の第3月曜日は「敬老の日」です。今年は9月19日です。これまで長い間、社会を支えてきた、おじいさん、おばあさんや、両親、地域の方、恩師など人生の大先輩を敬い、感謝の気持ちとともに長寿のお祝いをする日です。



業前運動でスローアンドキャッチラリーを行いました。早く投げ返そうとがんばっていましたね。キャッチボールはお互いにボールを取り損ねないように、相手が受け取りやすい投げ方をしてあげることも大事ですよ。



5年生が算数の時間に、公倍数のことを勉強しました。先生から「手間はかかるけれど、丁寧に書いて考えなさい。」というアドバイスがあったようです。面倒でも、一つずつ丁寧に取り組むと、正しい解き方が身に付けきます。



新体力テストを行いました。全校児童が50m走や反復横跳びなど、6種類の体力測定に挑みました。記録はどのくらい伸びましたか？結果が良かった種目や、これからがんばりたい種目はありますか？



「ありがとう」は元々「あることが難しい」という意味がありました。つまり、「当たり前ではないこと」「滅多にないくらい難しいこと」が起こっていて、すごいと思われていること表しています。だから「ありがとう」という感謝の気持ちが湧いてくるのですね。人に何かをしてもらうことは、当たり前ではなく本当に幸せなことなのです。皆さんも「ありがとう」と伝えたいことが、1日に何度もあるでしょう。今日1日、誰かに何かしてもらって、「ありがとう」と言ったり、思ったりした場面を、三つ探してみましよう。

